

## ＜子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ＞

### 1 利用者支援事業

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： ( ) 内は人数、  
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B  
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (2人) B (5人) C (1人) D (0人) E (0人)	<p>[A] ママ'sサロンは、母親だけでなく父親も参加できる両親学級のようなことができるといいなと思いました。父親参加で言うと、過去に妊婦体験（ジャケット着用）などがあった記憶がありますが、今はないのでしょうか？他人からのレクチャーの方が、男性も入り込みやすいかと思えます。パパも含めた切れ目ない支援づくりを望みます。</p> <p>[B] 評価に際して、事業内容や取組内容から、実施場所の数では評価しづらいと感じます。オンラインによる子育て支援の利用者は何名だったのか等の情報がほしいです。また、場所が充実していても、必要な人に支援が届いていなければもったいないので、妊娠期から利用できるママ'sサロンが子育て支援センターで実施されることは、大変期待できる取組です。ぜひ、そこにいきたいと思える仕組みづくりを期待します。</p> <p>[B] 母子保健コーディネーターの数を増やしていただきたいです。子育て支援センターでの相談は、子育て中の親子にとってはかなりハードルが下がり、相談しやすいようです。全箇所回るのは大変でしょうが、母子保健コーディネーターという専門家の意見を聞けるよい機会なので、できればお願いしたいです。利用者のニーズも高いと思います。「特定型」については、どの程度利用されているのか見えにくいです。</p> <p>[C] コロナ禍のため、通常の事業が難しい状況なのは理解しているのですが、事業広報の工夫（知らない人が多すぎます）や、パパ教室の土日の開催を望む声はよく聞きます。またこれに限らずですが、ソーシャルデジタルワーク（ライン、インスタでの情報発信、ライン相談など）は必須の時代ではないかと思えます。</p>

＜子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ＞

2 地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター）

〔 評価結果：順調である 〕

評価の記載について：（ ）内は人数、  
 順調である=A、どちらかといえば順調である=B  
 あまり順調でない=C、順調でない=D、評価保留=E

評価	意見等
<p>A（6人）                      B（2人）                      C（0人）                      D（0人）                      E（0人）</p>	<p>[A] コロナ感染拡大だからといって閉館するという方針が変わってよかったと思います。このような時だからこそ、開館する必要があるのかと思っていました。また、土日開設の支援センターもあり、子育て家庭によっては利用しやすいと思います。もう少し、土日開設の支援センターが増えてもよいかと思えます</p> <p>[A] 地域子育て支援センターの土日開設が増えたのはうれしいことです。あとは、これをどう周知していくかが大切だと思います。父親が行きやすい支援センターとするために、個人的には、男性スタッフがいる日もあるといいのではという理想もあります。</p> <p>[A] 子育て世代のニーズに対応しようとした取組は大変評価できるもので、ぜひ、これからもその時代、状況に応じた柔軟な取組をお願いしたいと思います。</p> <p>[A] 開設時間の延長や一時預かり事業の開始など、それぞれのセンターにおいて利用しやすい拠点作りに取り組みされており、新型コロナウイルスの影響が落ち着けば、利用増につながるものと期待します。</p> <p>[B] 一時預かりの預けやすい時間設定は良いと思います                      コロナ禍のため、感染懸念だけでなく、センターに向向いても短時間で帰らないといけないため来所をためらう話も聞きます。仕方ないことではあると思いますが。</p> <p>[D] 子育て支援センターがもう少し身近にあると良いと思います。人口の多い地域や地理的に子育て支援センターが遠い地域もある。</p>

＜子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ＞

3 妊婦健康診査事業

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： ( ) 内は人数、  
 順調である=A、どちらかといえば順調である=B  
 あまり順調でない=C、順調でない=D、評価保留=E

評価	意見等
A (3人) B (4人) C (0人) D (0人) E (1人)	<p><b>A</b> 健診については、なるべく経済的負担軽減につながる取組になればと思います。特に、多胎妊婦さんは、たださえ不安材料が多いと思うので、経済的負担の悩みが少なくなるだけでも心にできる余裕が違うと思います。</p> <p><b>A</b> 多胎妊産婦等家庭へのサポーター派遣の実施は、要支援の世帯にとっても効果的な取組と思いますので、引き続き取組をお願いします。</p> <p><b>B</b> 薬局等の妊娠検査薬販売スペースに、助成券などの詳細がわかるHPに飛ぶようなQRコードを記載したカードタイプの案内があってもいいのではと思います。望まない妊娠の場合等の相談先の案内などを含め。</p> <p><b>B</b> 地域で身近に活動している民生児童委員、主任児童委員もこの取組を地域の人々に知ってもらおう手助けができると良い。</p> <p><b>E</b> 取組内容としては、妊婦が受診しやすいよう、金銭的な負担軽減がされているが、できたら、すべて無料となるような取組を期待したいです。過不足が△238であることについて、前年度より実績が減少しているが、そのほとんどがコロナの影響であるとしたら、評価することが難しいと感じました。</p>

<子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ>

4 乳児家庭全戸訪問事業

[ 評価結果：どちらかといえば順調である ]

評価の記載について： ( ) 内は人数、  
 順調である=A、どちらかといえば順調である=B  
 あまり順調でない=C、順調でない=D、評価保留=E

評価	意見等
A (1人) B (6人) C (1人) D (0人) E (0人)	<p>[A] 約95%の訪問ができているのは素晴らしいと思いますが、面談ができていない残りの5%の世帯が心配です。3~4月児健康診査などで確認できているのでしょうか。</p> <p>[B] 訪問率94.7%は、数字上素晴らしいと思うが、残りの5.3%の中のリスクに目を向けることが、とても重要になってくると感じています。100%の事業活動の取り組みを今後も期待しています。</p> <p>[B] 課題にもあるとおり、訪問につながらない世帯に対して、今後、どのような取組が効果的かなど、大変難しい課題ですが、継続してご検討をお願いしたいと思います。</p> <p>[B] 訪問しても不在、電話連絡もつかない世帯に対する具体的な案は必要かと思います。94.5%の面談率の説明がありましたが、残り5.5%をどうするのが重要だと思います。行政や専門職の訪問も大切ですが、やはり、いつも見守ることができる地域の力を活用するなど、具体策を出していただきたい。なぜ民生委員・児童委員の訪問が中止になり、保健師や看護師の訪問となったのか、機会があれば詳しくお聞きしたいです。</p> <p>[B] 電話連絡もつかない家庭の所在確認をどのように行っていくのが課題と思います。</p> <p>[B] 全ての世帯への訪問だと苦労もあるかと思いますが、非常にありがたい支援だと思います。</p> <p>[C] 乳児の所在確認が目的であれば訪問なのでしょうが、もっと1時間などじっくり助産師さん等と話をしたいと聞きます。自宅に来られるのが嫌な方もいますし、孤立化を防ぎたいのであれば地域でのママ友作りは必須なので、保健所等での地域と月齢が似たような方のグループ交流会&amp;相談会でもいいのではと思います。</p>

＜子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ＞

5 養育支援訪問事業・子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： ( ) 内は人数、  
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B  
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (1人) B (4人) C (3人) D (0人) E (0人)	<p>[A] 育児家事援助の取組は、とてもいい内容だと思います。対象世帯の抽出が難しそうですが、困難世帯をしっかりと把握できるようお願いします。SOSを出してくれた方を取り残さない、SOSを出せない方をどうやって見つけるのか、とても考えさせられます。</p> <p>[B] 育児家事援助については、面談を行って信頼関係を築いてから訪問するようなので、素晴らしいと思います。民生児童委員などの活動も信頼関係を築いてこそ成り立つ部分もあります。新たな取組を始める際は、民生児童委員などにも教えていただけるとありがたいです。</p> <p>[B] 児童虐待防止体制のさらなる充実に期待いたします。</p> <p>[C] 実績だけ見ますと、順調とまでは言えないかと考えますが、取組についてどのように理解分析したらよいか正直迷いました。期待を込めての評価と捉えていただければと思います。</p> <p>[C] 必要な事業の見込み14世帯に対する実績が2世帯ということですが、全てが一時保護対象や県外転出だったのか気になりました。また、コロナ禍の大変な状況の中ではあったと思いますが、訪問支援者への研修は中止する以外の方法はなかったのでしょうか。訪問支援者の資質向上は絶対に必要なことです。今後に向けても知恵を出していただきたい。</p>

<子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ>

6 子育て短期支援事業（ショートステイ）

[ 評価結果：どちらかといえば順調である ]

評価の記載について： ( ) 内は人数、  
順調である=A、どちらかといえば順調である=B  
あまり順調でない=C、順調でない=D、評価保留=E

評価	意見等
A (1人) B (5人) C (2人) D (0人) E (0人)	<p>[A] ショートステイの受入先として、新たな施設が増えればと思います。</p> <p>[B] 令和4年度の実績からしますと、第二期の事業量の見込みはもう少し高くてもよかったのではないかと感じました。</p> <p>[B] 令和4年度の実績からしますと、第二期の事業量の見込みはもう少し高くてもよかったのではないかと感じました。</p> <p>[C] 2歳未満の子どもの受け入れが可能な施設が限られているためニーズに応えられないという課題が気になり、この評価としました。</p> <p>また、里親への委託が進むと良いなと思います。保護者の病気や出産などの理由であれば、対象児童は通学や通園ができると思うし、原則7日間という概ねの期間が決まっているのであれば、なおさら預かりやすいと思います。</p>

＜子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ＞

7 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について：（ ）内は人数、  
 順調である=A、どちらかといえば順調である=B  
 あまり順調でない=C、順調でない=D、評価保留=E

評価	意見等
<p>A (4人)                      B (3人)                      C (1人)                      D (0人)                      E (0人)</p>	<p>[A] 援助会員が足りないことで、利用できなかったという声も聞きました。どうしても援助会員の年代が忙しい年代であること、また、高齢の方は運転（送迎）が難しいなどの問題があると思うので、両方会員を増やすのはどうでしょうか。ファミサポは地域づくりの一つでもあると思うので、依頼会員同士でも相互の助け合いがあってもよいかと思いました。</p> <p>[A] 実績の伸びから、とても成果を上げられておられ、援助会員と利用者のマッチングを上手く対応されているのかなと感じました。課題にもあるとおり、利用増に伴っての援助会員の確保を引き続きお願いします。</p> <p>[A] コロナ禍であっても、たくさんの利用があり、地域でのつながりの構築にもなる良い機会となる事業だと思います。ぜひ今後も利用料補助を継続していただきたいと思います。</p> <p>[B] 援助会員を増やす工夫を望みます。</p> <p>[C] 小学生に対する援助会員の活動時間が夕方から夜間に集中すると思いますが、援助会員自身にとっても忙しい時間帯だと思うので、受入が難しい傾向なのかもしれません。忙しい時間帯に自分の家事や用事を動かしてまで活動する会員は少ないと思います。時間帯によって報酬がアップするなどあっても良いかもしれません。                      また、子育て世代で援助会員になりたいという方もいますが、託児付きの講習でない受講できないという声も聞きます。託児付きの講習日を増やしてはどうでしょうか。</p>

<子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ>

8-(1) 一時預かり事業（幼稚園）

[ 評価結果：どちらかといえば順調である ]

評価の記載について：（ ）内は人数、  
順調である=A、どちらかといえば順調である=B  
あまり順調でない=C、順調でない=D、評価保留=E

評価	意見等
A（3人） B（4人） C（0人） D（0人） E（1人）	書面会議における意見なし



<子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ>

8-(2) 一時預かり事業(その他)

[ 評価結果：どちらかといえば順調である ]

評価の記載について： ( )内は人数、  
順調である=A、 どちらかといえば順調である=B  
あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (1人) B (5人) C (1人) D (0人) E (1人)	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページの更新頻度が上がるということで期待しています。

<子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ>

9 延長保育事業

[ 評価結果：どちらかといえば順調である ]

評価の記載について： ( )内は人数、  
順調である=A、 どちらかといえば順調である=B  
あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (2人) B (4人) C (1人) D (0人) E (1人)	書面会議における意見なし

<子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ>

10 病児保育事業

[ 評価結果：どちらかといえば順調である ]

評価の記載について： ( ) 内は人数、  
順調である=A、 どちらかといえば順調である=B  
あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (2人) B (3人) C (1人) D (1人) E (1人)	<p>[A] 難しいかもしれませんが、前日の夜に空き状況が分かると、利便性が向上すると思います。働く女性としては、当日にならないと確認できないよりは、段取りがしやすくなると思います。</p> <p>[B] 新型コロナウイルスの影響により、より難しい対応を求められているかとお察ししますが、その中にある取組は評価されるべきかと思います。</p>

＜子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ＞

1.1 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について：（ ）内は人数、  
 順調である=A、どちらかといえば順調である=B  
 あまり順調でない=C、順調でない=D、評価保留=E

評価	意見等
A (1人) B (5人) C (2人) D (0人) E (0人)	<p><input checked="" type="checkbox"/> B たくさんの課題があると思いますが、引き続き整備をお願いします。</p> <p>また、保護者から児童クラブ内でのトラブルについて耳にする機会があります。職員の配置数などで解決できるような内容もありそうです。職員配置数や資質向上なども今後の課題になってくるのではないかと思います。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B 大規模校では、1年生で定員に達するため、どうせ入れないだろうからと、はじめから申し込まずに、民間の児童クラブに入る児童も多いと聞きます。待機児童が過ごす場所の把握、民間の児童クラブの料金など、保護者の負担がどのくらいなのかも含めて、負担となっている家庭への補助等も検討していただけると、地域によつての差も、保護者の負担も少なくなるのではと感じます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B 様々な支援を要する世帯が増えており、なくてはならない事業となっていますので、引き続き課題解決に向けた検討、事業推進をお願いします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 施設の整備が追いつかないところもあるかもしれませんが、放課後児童支援員の人数が足りないという声も聞いたことがあります。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 共働き世帯も増えている現代において、放課後児童クラブは欠かせない事業になっていると思います。引き続き、待機児童解消に取り組んでください。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。  
 □で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜子育て支援推進部会 各委員の評価まとめ＞

12 実費徴収に係る補足給付を行う事業

[ 評価結果：どちらかといえば順調である ]

評価の記載について： ( ) 内は人数、  
順調である=A、 どちらかといえば順調である=B  
あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (4人) B (2人) C (1人) D (0人) E (1人)	<p><input checked="" type="checkbox"/> A コロナ禍で生活が苦しい世帯にとっては助かる事業だと思 いますが、更なる周知をお願いします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B まだ周知が行き届いていない事業ではないかと思 いますので、事業の周知や利用促進への取組について、引き続きご 検討をお願いします。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。  
□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。